全国的な社会情勢と本市の現状に関するキーワード

(1) 少子高齢化

- ・出生数の低下 (本市の出生率は全国平均よりも低い)
- ・ 高齢者の増加 (本市の高齢化は全国平均よりも早いペースで進行)

(2) 安全•安心

・自然災害の増加 (平成22年の厚狭川水害を契機に地域で防災への取組が進む)

・犯罪の多様化・悪質化 (本市でも消費生活相談件数が増加)

(3) 経済の再生

- ・産業構造の変化(製造業からサービス業へ) (本市でも変化が見られるものの、依然として製造業に特化している)
- ・観光振興、インバウンド(外国人観光客の受入れ)の推進

(4) 協働によるまちづくり

- ・地域のさまざまな課題の解決に、地域コミュニティの役割が期待される。 (コミュニティ・スクール、高齢者の見守りなど)
- 地域住民が主体的に地域づくりに取り組む「地域共生社会」の実現 (地域住民がともに支え合い、暮らしに安心と生きがいを生み出す社会)
- ・地域コミュニティの活力低下 (地域活動の担い手が高齢化・固定化、若者の参加者が減少)

(5) 持続可能な行財政運営

- 人口減少による税収減
- 少子高齢化の進行による社会保障費用の増加
- ・公共施設やインフラの老朽化による維持管理、更新に要する費用の増加
- ・財政負担の軽減・平準化 ・事業の選択と集中